

事務事業名	楡形総合体育館大規模改修事業		所属部局	教育委員会	単位数	12532																				
	□ 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦																				
			所属担当	社会体育	担当者名	飯野 一幸																				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 05	目 02	細目 070	細々目 07																
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																						
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進																								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 25 ~ 年度)		法令根拠																							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 楡形総合体育館は、昭和59年7月に建築され29年が経過している。施設全体が経年に伴う老朽化が目立ってきている。建築士による「特殊建築物調査結果報告書」においても屋根の退色や緊結金物の発錆、外壁の亀裂・剥離、塗装・シーリングの劣化、天井裏(天井を吊り下げている)鉄骨部分の耐震対策の未実施等の指摘があり、屋根の塗装が剥げ、外壁が退色してきており景観が悪くなっている。 本施設は、体育大会を始め各種イベントに利用されている市の中核的施設であるため、国の社会資本整備事業総合交付金等を活用し、施設全体の土規模改修を行う。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) <table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,255</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>362,988</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>367,243</td> </tr> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	委託料	4,255			工事請負費	362,988					計	367,243
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																						
委託料	4,255																									
工事請負費	362,988																									
		計	367,243																							

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 大規模改修工事(屋根、外壁、内壁、床、電気・機械器具設備等)及び吊天井耐震対策を行う。 27年度活動予定 H26年度で事業終了。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	楡形総合体育館 市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	経年劣化を解消し、未耐震部分の耐震化を施す
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民が安心して安全に利用でき、スポーツ大会や各種イベントにより市を活性化する。

⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
		ア 実施設計委託料	円
		イ 改修工事費設計額	円
		ウ	
⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
		ア 床面積	m <sup>2</sup>
		イ 市民	人
		ウ	
⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
		ア 改修工事費	円
		イ	
		ウ	
⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
		ア 利用者数	人
		イ	

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円			178,800			
		県支出金	千円						
		地方債	千円			196,200			
		その他	千円						
		一般財源	千円	210	9,713	10,388			
	事業費計(A)	千円	210	9,713	385,388	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	3	4				
延べ業務時間		時間	50	200					
	人件費計(B)	千円	228	910	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	438	10,623	385,388	0	0	0	0
活動指標	ア	円		10,269.0					
	イ	円	308,000.0	341,300.0					
	ウ								
対象指標	ア	m <sup>2</sup>	3,730.0	3,730.0	3,730.0				
	イ	人	72,000.0	72,000.0	72,000.0				
	ウ								
成果指標	ア	円	0.0	0.0					
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア	人	61,080.0						
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成22年に検討が始まった「社会資本整備事業総合交付金事業」を活用した『楡形総合スポーツ公園』全体改修の中のメニューとして楡形総合体育館の大規模改修が位置づけられ、その事業の一環として実施。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	建築後29年が経過し経年劣化が進行している。社会体育施設を改修する補助金は無いため、当該交付金や延長となった合併特例債を活用した大規模改修が望まれる。他の施設にも言えるが吊天井の対策は喫緊の課題と
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	南アルプス市の生涯学習の象徴でもある施設(体育館)が、退色や錆等により景観が著しく悪い。床に傷も多く公式戦等で思い切ったプレーをするのに支障がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	指定管理者制度の導入及び管理内容の検討(法令外の予備点検委託は省略する等)による維持管理費の削減の取り組み
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	改修内容について、設計事務所、教委、財政局と検討を重ねた。交付金が6割程度の見込であるが、合併特例債を活用する中で、市の中核的施設であるため、改修が必要とされる箇所をほぼ網羅した大きな事業費となっ

事務事業名	楡形総合体育館大規模改修事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民スポーツの振興
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市の施設である 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市の中核的施設である。設置から約30年が経過し、施設の延命及び、吊天井の耐震等の対策が必要。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 施設のリニューアルにより、スポーツ大会や各種催しの開催により、市を活性化する。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 施設の老朽化が進行し、安全利用が保障されない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市の中核的施設であり、スポーツやイベントを行い市を活性化するために、施設延命と安全対策が必要だが、大きな費用がかかるため交付金や合併特例債が活用できる間に取り組むべき
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費の削減イコール改修項目の削減となり、施設全体における一体的な改修が効率的で効果的である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 設計監理は委託であり職員は監督業務を行う。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民等が利用する施設であり、利用者は利用料を納める

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	改修を行うことにより、今まで以上に施設の活発な活用が見込める。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 特になし。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					